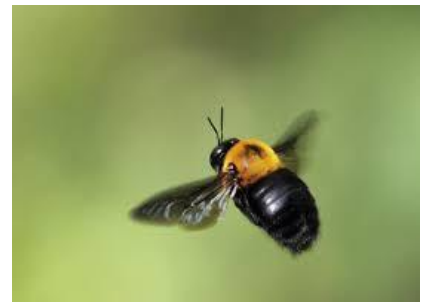




猶興生に期待すること

教頭 高田 洋

クマンバチは、航空力学上は飛べるはずがないと聞いたことがある。大きな体に対して羽が小さすぎるということからだ。かつて、東大の航空力学を専門とするある教授が、飛べるはずのないクマンバチが、なぜ飛べるのかと聞かれた時に、「クマンバチは自分が飛べないということを知らないから飛べるのだ」と答えたという話を聞いたことがある。人間は、小さな知恵を持っているが為に、自分の限界を自分で決めてしまうことがよくある。知っていたからできなかったということもある。人間の頭脳は、大きな進歩をもたらしたが、時として、不必要なブレーキをかけてしまうことがある。



3年前の卒業生の話である。彼は朝の6時半から自主的なトレーニングをはじめ、その後早朝補習・授業・放課後補習・トレーニング、自宅に帰ってからは予習・復習というハードな1日を送り続けた。すべては消防士になりたいという夢を実現するために。そして今、平戸市の消防署に勤め、市民が安心した生活が送れるよう日々頑張っている。

パイロット、作詞家など当時の生活の様子では無理ではないかと思える夢を、覚悟を決め、努力を続け実現していった教え子がたくさんいる。教え子たちは、きみたちの可能性が無限であることを教えてくれた。大切なのは、夢を持ち、クマンバチのように勇気をもって羽ばたくことである。

3学期始業式で校長先生から話のあった言葉を、ことあるごとに思い出してほしい。

- 一 夢を持つこと 二 決意すること 三 始めること 四 継続すること



2月の行事予定

- 1日(火) 前期選抜検査会場設営
- 2日(水) 前期選抜検査 生徒家庭学習
- 3日(木) 生徒家庭学習
- 4日(金) 漢字検定(17:30)
- 5日(土) 進研マーク模試・公務員模試(2年)
- 6日(日) 進研マーク模試(2年)
- 8日(火) マイナビ進路講演会(2年)
- 9日(水) 前期選抜合格者発表
- 10日(木) 生徒総会 考査時間割発表

- 15日(火) 後期専門委員会反省
- 17日(木) ~22日(火)
学年末考査(1・2年)
- 22日(火) 一斉容儀検査(1・2年)
- 27日(日) 卒業式会場設営(午後)
※午前中授業
- 28日(月) 卒業式予行 同窓会入会式

3月1日(火)は、第74回卒業証書授与式を予定しております。(3月2日は代休です)

大学入学共通テスト

1月15日（土）～16日（日）の2日間で、今年も大学入学共通テストが行われました。猶興館高校からは48名の生徒が、長崎県立大学佐世保校で受験しました。受験前々日の13日（木）には、生徒会長の畑中航希さんを中心に2年生が中庭で「猶興出典」を唱え、激励のエールを贈りました。

一時は収まりを見せていたコロナウイルス感染症ですが、年明けから流行の兆しが見られ、マスクの着用や教室の換気など、これまで以上に注意を払いながらの受験となりました。今後3年生は、自己採点の結果と各大学の合格ラインを見ながら、出願校を決定し、国公立大学の2次試験や私大入試などに臨みます。最後まであきらめず、体調に気をつけて実力を発揮してほしいと思います。がんばれ、3年生！



2年普通科総探発表会

1月25日（火）に2年生普通科で取り組んでいる「総合的な探究の時間」の発表会がありました。はじめに学年主任の北川先生から、「自分たちの発表だけではなく、お互いが学びあえる発表会にしよう」という呼びかけがあり、それに応えるように見る態度、聞く態度ともにすばらしく、発表の後の質疑応答も活発に行われていました。ふるさと探求の班とSDGsの班に分かれての発表は、どの班も「ふるさと平戸」を発展させていこうという気持ちがこもっていて、とても充実した発表会となっていました。



P T A 新聞「雷峡」最優秀賞受賞

令和3年度広報紙コンクールで、本校のP T A 広報紙『雷峡』が、長崎県教育委員会賞（最優秀賞）を受賞しました。講評には、「一面トップに生徒の集合写真を大きく載せており、全体的に写真を効果的に配置している。記事の内容が豊富であり、見やすいレイアウトになっている」とありました。これもP T A 新聞の作成に尽力された広報委員の皆様をはじめ、生徒や保護者の皆様のご協力のおかげと感謝しております。第94号の『雷峡』も現在作成中です。さらに良いものができるよう、今後ともご協力をよろしくお願いいたします。

